

令和 8 年 度

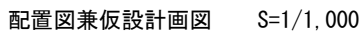
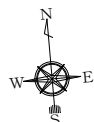
契 第 382 号

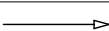
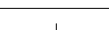
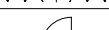
(ゼロ債務) 総合体育館 第1 体育館空調機設置 (電気) 工事設計書

大垣市 加賀野 地内

大 垣 市

工事名称（ゼロ債務）総合体育館 第1体育館空調機設置（電気）工事			施工図等	・施工にあたっては、その施工前に施工図を提出し、市監督員の承諾を受けること。	Ⅱ. 直接工事																					
仕 様 書			廃棄物の処分	・解体及び解体材の処分にあたっては、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）（以下、「建設リサイクル法」という。）に準じ、分別解体、再資源化を図ること。 また、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(昭和45年 法律第137号)により収集・運搬・最終処分等、担当責任者別に受託契約書を締結し、その写し、処分状況報告書（記録写真、処分書類等）及びCOBRISを提出すること。	仮設工事	・工事期間中は工事範囲を適切に区画すること。また必要に応じて解体材・資材等の運搬経路を養生すること。 ・施工中、施設利用を考慮した仮設計画を立てること。 ・工事車両の搬入、搬出の際には、周囲の安全に十分配慮すること。 ・工事用水、工事電力は受注者の負担とする。 →交通誘導員の配置は、工事期間で〇〇人程度とする。																				
工事概要			建設発生土の処分	〇構内敷きならし ・構外搬出（片道運搬距離 約 km）搬出先 （ 地内） ・本工事は、建設発生土情報交換システム（以下「システム」という。）の登録対象工事であり、受注者は、工事の実施に当たっては土量、土質、土工期等に変更があった場合、速やかに当該システムのデータ更新を行うものとする。 なお、これにより難しい場合には、監督職員と協議しなければならない。	解体工事	・解体工事はできる限り塵埃、騒音等の発生しにくい工法で施工すると共に、他の室への埃等の進入を防ぐために、養生を行うこと。また、解体により発生した廃材・ガウ等は、極力、リサイクルに努めること。																				
I. 共通事項			石綿含有建材の調査	・本工事において、大気汚染防止法、石綿障害予防規則に基づく事前調査の実施の対象内外については、下表のとおりとする。 <table><tr><th>適 用</th><th>項 目</th></tr><tr><td></td><td>調査対象</td></tr><tr><td>○</td><td>調査対象外 ※石綿等の粉塵が発散しないことが明らかであるため</td></tr></table> 1）事前調査 調査の項目については、下表の通りとする。 <table><tr><th>適 用</th><th>項 目</th></tr><tr><td></td><td>書面調査</td></tr><tr><td></td><td>目視調査（建築物の着工日が平成18年9月1日以降である場合を除く。）</td></tr><tr><td></td><td>分析調査（書面調査及び目視調査により石綿含有の有無が把握できない場合。）</td></tr><tr><td></td><td>調査済結果確認（令和〇年〇月末調査）</td></tr><tr><td></td><td>石綿含有建材 【 】</td></tr><tr><td></td><td>石綿含有みなし建材【 】</td></tr></table> ※石綿含有みなし建材として精算している建材については、分析調査の結果により石綿の含有が認められない場合は、契約金額の減額対象とする。 2）事前調査資格者 ・調査者は以下のいずれかの資格を有する者とする。 ①特定建築物石綿含有建材調査者 ②一般建築物石綿含有建材調査者 ③令和5年9月までに日本アスベスト調査診断協会に登録された者 ④一戸建て等石綿含有建材調査者（一戸建て住宅や共同住宅の住戸の内部のみ調査可能） ※石綿含有建材の種類が多岐に亘るような大規模建築物又は改修等を繰り返しており石綿含有建材の特定が難しい建築物については、特定建築物石綿含有建材調査者又は一定の実地経験を積んだ一般建築物石綿含有建材調査者が事前調査を行うこと。 3）事前調査報告 岐阜県知事及び所轄労働基準監督署長へ報告を行うこと。 4）特定粉じん排出等作業にかかる揭示 本工事が大気汚染防止法に規定する特定工事に該当するか否かについて、297mm×420mm以上の揭示板にて工事表示板と併せて揭示し、特定建築材料に関する事前調査結果等を記載すること。	適 用	項 目		調査対象	○	調査対象外 ※石綿等の粉塵が発散しないことが明らかであるため	適 用	項 目		書面調査		目視調査（建築物の着工日が平成18年9月1日以降である場合を除く。）		分析調査（書面調査及び目視調査により石綿含有の有無が把握できない場合。）		調査済結果確認（令和〇年〇月末調査）		石綿含有建材 【 】		石綿含有みなし建材【 】	電気工事士	・最大電力500kW以上の場合においても、電気工事士により施工を行うこと。
適 用	項 目																									
	調査対象																									
○	調査対象外 ※石綿等の粉塵が発散しないことが明らかであるため																									
適 用	項 目																									
	書面調査																									
	目視調査（建築物の着工日が平成18年9月1日以降である場合を除く。）																									
	分析調査（書面調査及び目視調査により石綿含有の有無が把握できない場合。）																									
	調査済結果確認（令和〇年〇月末調査）																									
	石綿含有建材 【 】																									
	石綿含有みなし建材【 】																									
週休二日の対応	・本工事における週休2日制工事の実施の指定については、下表のとおりとする。週休2日制工事については、「大垣市週休2日制工事要領」に基づき実施すること。 <table><tr><th>適 用</th><th>週休2日制工事の方式 又は 適用除外の理由</th></tr><tr><td>○</td><td>発注者指定型：週単位の週休2日制工事（現場閉所）として実施する。</td></tr><tr><td></td><td>発注者指定型：月単位の週休2日制工事（現場閉所）として実施する。</td></tr><tr><td></td><td>発注者指定型：通期の週休2日制工事（現場閉所）として実施する。</td></tr><tr><td></td><td>適用除外：大垣市週休2日制工事要領第2条第2項第1号の規定による。</td></tr><tr><td></td><td>適用除外：大垣市週休2日制工事要領第2条第2項第2号の規定による。</td></tr><tr><td></td><td>適用除外：大垣市週休2日制工事要領第2条第2項第3号の規定による。</td></tr></table> ・受注者は、「建設現場の週休2日」の普及及び浸透に向けて、週休2日制工事の適否に関わらず、土曜日の休工に努める「まんなかビデー（中部地区統一の一斉休工）」に取組むものとする。なお、本取組は強制的な休工や工程の調整を求めるものではない。 ・休工とは、現場事務所での事務作業を含め1日を通して現場や現場事務所が閉所されている状態をいう。（巡回バトルや保守点検等現場管理上必要な作業を行う場合を除く） ・工事表示板に「週休2日制工事」である旨を記載すること。		適 用	週休2日制工事の方式 又は 適用除外の理由	○	発注者指定型：週単位の週休2日制工事（現場閉所）として実施する。		発注者指定型：月単位の週休2日制工事（現場閉所）として実施する。		発注者指定型：通期の週休2日制工事（現場閉所）として実施する。		適用除外：大垣市週休2日制工事要領第2条第2項第1号の規定による。		適用除外：大垣市週休2日制工事要領第2条第2項第2号の規定による。		適用除外：大垣市週休2日制工事要領第2条第2項第3号の規定による。	呼び線	・長さ1m以上の入線しない電線管には、1.2mm以上の呼び線を挿入すること。								
適 用	週休2日制工事の方式 又は 適用除外の理由																									
○	発注者指定型：週単位の週休2日制工事（現場閉所）として実施する。																									
	発注者指定型：月単位の週休2日制工事（現場閉所）として実施する。																									
	発注者指定型：通期の週休2日制工事（現場閉所）として実施する。																									
	適用除外：大垣市週休2日制工事要領第2条第2項第1号の規定による。																									
	適用除外：大垣市週休2日制工事要領第2条第2項第2号の規定による。																									
	適用除外：大垣市週休2日制工事要領第2条第2項第3号の規定による。																									
事前調査	・本工事施工前に現況調査を十分に行うこと。なお、不明な点は市監督員との協議による。 ・入札前に現場確認を行いたい場合は、大垣市総務部契約管財課契約グループに問い合わせること。				機器姿図	・姿図の形状及び寸法は、概略を示す。																				
下請負人の選定	・受注者は、下請負人を選定するとき又は資材等を調達するときは、「大垣市公契約条例」（平成28年3月24日 条例第4号、以下「公契約条例」という。）に基づき、市内事業者の積極的な活用に努めなければならない。				電線本数 管路等	・分電盤、制御盤、端子盤等の2次側以降の配管配線経路、配線太さ、配線本数、管径等は、監督員の承諾を受けて変更してもさしつかえない。																				
官公署等への手続	・工事の完成に必要な官公署等への手続は、費用を含め受注者の責任において行うこと。				金属管の塗装	・屋外に施工する露出配管は、塗装を行うこと。なお、塗装色は監督員と協議すること。																				
関連工事の調整	・密接に関連する次の別途工事について、当該工事関係者と工事全体の円滑な施工に努めること。 別途工事：総合体育館 第1体育館空調機設置（空調・建築）工事				合成樹脂管配線	・合成樹脂製可とう電線管（PF管）及び付属品は、タイプ-25 のものを使用する。 なお、電力用位置ボックス類は原則として合成樹脂製とするが、コンクリート打ち込み部分は金属製としても良い。 ただし、金属製とする場合は当該ボックスには接地を施すものとする。																				
文化財の保護	・本工事の施工範囲内における埋蔵文化財包蔵地の有無に関する事前調査結果は次のとおり。 <table><tr><th>埋蔵文化財包蔵地の有無</th><th>遺 跡 名</th><th>備 考</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>		埋蔵文化財包蔵地の有無	遺 跡 名	備 考						最上階の 埋め込み配管	・最上階の天井スペースへの埋め込み配管は、原則として避けるものとする。														
埋蔵文化財包蔵地の有無	遺 跡 名	備 考																								
遠隔臨場の実施	・本工事において、大垣市建設工事における遠隔臨場に関する試行の対象工事の適用の有無については、下表のとおり。 <table><tr><th>適 用</th><th>遠隔臨場の適用方式の有無</th><th>遠隔臨場・Web会議システムの利用期間</th></tr><tr><td></td><td>発注者指定方式として実施する。</td><td>〇〇日間</td></tr><tr><td>○</td><td>受注者希望方式とする。（受注者が希望する場合は実施する）</td><td></td></tr></table> ・「大垣市建設工事における遠隔臨場に関する試行要領」に基づき実施するものとする。 ・受注者希望方式は、工事契約後に発注者の承諾を得ること。		適 用	遠隔臨場の適用方式の有無	遠隔臨場・Web会議システムの利用期間		発注者指定方式として実施する。	〇〇日間	○	受注者希望方式とする。（受注者が希望する場合は実施する）				地中配線の 埋設深さ等	・地中配線で、特記なき埋設深さは 0.6m以上とする。 なお、地中配線には標識シート（2倍長以上重合せ）を設ける。											
適 用	遠隔臨場の適用方式の有無	遠隔臨場・Web会議システムの利用期間																								
	発注者指定方式として実施する。	〇〇日間																								
○	受注者希望方式とする。（受注者が希望する場合は実施する）																									
安全管理	・受注者は災害公害及び危険防止のため、関係法規の定めるところに従い充分な策を講じ施工すること。 なお、必要があれば適切に足場・仮囲い・養生等を行うこと。 ・工事中発生した公害及び近隣よりの苦情に対しては、施工者の責任において対処する。 ・工事中は必要に応じて交通誘導員を置き、他への安全に期する。 ・車両の出入りに際しては、土落とし等の対策を行うなど、周辺道路の汚損等が無いような対策をとること。 汚損した場合は、直ちに清掃、修復を行うこと。		環境への配慮	・使用する機器及び材料（以下「器材」という）は、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法律第100号。以下「グリーン購入法」という。）に基づき、環境負荷を低減できる機材の選定に努める。 ・使用する機材は揮発性有機化合物の放散による健康への影響に配慮し、かつ、石綿を含有しないものとする。	電力・電話の 引き込み	・電力及び電話引き込み線の引留方法、位置については電力会社及び電気通信事業者と打ち合わせのうえ監督職員と協議により施工する。																				
保険等	・第三者に損害を与えた場合及び工事目的物、工事材料に損害を被った場合の保証を目的とする損害保険、建設工事保険等に加えること。 ・受注者の契約の相手方となる下請負人の健康保険等加入義務等については、大垣市工事請負契約約款第7条の3の規定による。 ・受注者は、法定外の労災保険に付さなければならない。		再資源化	・建設リサイクル法の規定が及ばない資材についても、同法の規定に準じて分別解体、再資源化に努めること。	－照度測定－	一般照明の照度を測定し、監督職員に報告する。（施工前、施工後）																				
			品質確保	・受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目について、工事完了時までに提出することができる。	発電回路コン	・発電回路に接続されるコンは、回路種別が識別できるものとする。なお、特記なき場合、自家発電装置に接続する回路は原則として赤色コンとする。																				
隠蔽部の検査	・埋戻し、コンクリート打設及び内外装の仕上げ等により工事部分が隠蔽となる部分については、市監督員の立ち会い・検査を受けること。 また、立会い・検査が困難な場合は、承諾を受けた後、施工前・施工中・施工後を写真等で確認できるようにすること。		電気保安技術者	・既存建築物の改修又は増築工事であって、当該建築物の電気工作物に営繕工事の保安規定とは別の保安規定が適用されている場合においても、工事を行うために必要な事項について、営繕工事の保安規定を準用する。	電動機等の接地	・金属管配線において、電動機容量 7.5kW 以下は金属管を接地線とする。																				
			機材の品質等	・使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とする。ただし、仮設に使用する機材は、新品に限らない。 なお、「新品」とは品質及び性能が製造所から出荷された状態であるものを指し、製造者による使用期限等の定めがある場合を除き、製造後一定期間内であることを条件とするものではない。 ・使用する機材が、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料（試験成績書等）を、監督員に提出すること。 ・調査等を要する材料は、調査表等を監督員に提出すること。 ・設計図書に定める規格等が改正された場合は、監督員と協議すること。	分電盤等	・本工事の分電盤・0A盤・実験盤で、分岐に用いる配線用遮断器の寸法と定格は、JIS C8201-2-1：附属書JC(参考)「電灯分電盤用協約形回路遮断器」によるものとし、特記なき場合、JIS協約形の1P4イン（100V2P1E、200V2P2E）とする。 また、漏電遮断器の寸法と定格は、JIS C 8201-2-2：附属書JC(参考)「電灯分電盤用協約形回路遮断器」によるものとし、特記なき場合、JIS協約形の1P4イン（100V2P2E）とする。																				
中間検査	・中間検査の実施は、「大垣市中間検査要綱」に基づき実施するもの。なお、中間検査は、給付の対象としない。		その他	・本工事は、大垣市フォレスト施設要領に基づくフォレスト施設対象工事とする。 ・工事表示板（900×1200 トンにカットシート貼り）を設置すること。 ・「建設業退職者共済制度」に加入し、加入の標識を工事場所に掲示すること。 ・再生資源利用（促進）計画書（現場掲示様式）を、工事現場の見やすい場所に掲示すること。また、同計画をインターネットに公表するように努めること。 ・工事実績情報システム（CORINS）に登録すること。 ※請負代金500万円以上、登録前に監督員の確認要 各仕様書にない工事関係様式については岐阜県建設工事共通仕様書に準拠すること。 ・現場施工の着手日は令和9年7月1日以降とする。 ・本工事に伴う竣工検査費用及び停電作業に要する費用は、本工事に見込むこと。 ・本工事に伴う停電作業は休館日に実施し、当日中に復旧させること。 ・令和9年10月1日から空調機の試運転ができるよう、本工事の工程を調整すること。	0A盤・端子盤	・0A盤の端子盤部及び端子盤には、換気口を設けるものとする。																				
					引き渡し	・工事完成による引き渡しに当たっては、受注者は社内検査を行い、合格後、諸官公署、建築主の竣工検査を受け、必要書類、物品と共に引き渡し、その後の適正な運用に協力する。	設備機器容量等	・本工事及び別契約の関連工事において設備機器容量等が相違する場合は、関連する設備の施工及び機器製作前に監督員と協議し、指示を受けること。																		
設計監理	大垣市都市計画部建築課 ARCHITECTURE DIVISION OKAZAKI CITY HALL		設計年度 令和8年	工事名称 （ゼロ債務）総合体育館 第1体育館空調機設置（電気）工事	図名 仕様書	図番 1 / 7																				



仮設範囲凡例（仮設工事は別途建築工事）	
	本工事範囲
	工事車両駐車範囲
	設備基礎工事範囲（別途建築工事）
	施設関係者出入口
	工事関係者出入口
	施設利用者動線
	工事関係車両搬入出動線（左折入場、左折退場）
	
	仮囲い：成形鋼板 H=2000
	工事用出入口：キャストゲート（W5,000xH1,800）
	通用口：鋼製片開きドア（W900xH2000）

		提出書類表	
		項目	
契約書類	着工時	R08.4～	
		★着工届	
		★現場代理人・(専任)主任技術者・監理技術者補佐届・(専任/特例)監理技術者届 ※(専任)主任技術者・監理技術者補佐届は、資格要件のわかる書類添付(経歴書または資格証の写し) ※(専任/特例)監理技術者は、監理技術者有資格者証の写しを添付 ※現場代理人届に、直接的な雇用関係がわかる書類を添付 ※各種技術者届に、直接3ヶ月以上の雇用関係がわかる書類を添付	
		★工程表(わづろくと出来高予定を含む) ※契約後10日以内 請負代金内訳書 ※発注者が指示した場合に限る 約款第3条 各種工事保険証書の写し ※火災保険、建設工事保険 約款第58条	
		★完成届 ★出来形届書 ※支払いがある場合にその都度 ★請求書	
		完成写真(着工前・完成) ※トレーニングペーパー付(完成写真の方に色付け、撤去部分：青、新設部分：赤) 写真撮影方向を示す図面添付	
完成成果書類	赤ファイル	1	完成図
		2	施工図
		3	機器完成図
		4	官公署への届出書類 ※消防関係届出等(写し)
		5	保証書・取扱説明書・保守管理資料 ※保証期間1年以上のもの、保証書の保証開始日は、引渡し日(完成検査合格日)
	灰ファイル(補助工事は青ファイル)	1	完成写真(着工前・完成) ※トレーニングペーパーなし
		2	工事写真 ・工種別写真(着工前・中・完成) ・安全管理状況写真 ・標識・掲示写真(建設業許可票、労災保険関係成立票、施工体系図、下請負人に対する通知、建退共制度事業主の現場標識、緊急時連絡票、作業主任者選任表示板、建基法による確認表示板、解体工事業者登録票、石綿事前調査結果、石綿使用した建築物の解体工事のお知らせ、再生資源利用促進計画書、工事表示板(W900×H1200)) ※全体および拡大写真
		3	工程表 ・全体工程表、実施工程表、月間工程表、週間工程表(休日、夜間作業届を兼ねる)
		4	施工計画書 ・総合施工計画書 ・工種別の施工計画書(施工要領書)
		5	施工体制関係書類 ・施工体制台帳 ※県第18号様式 ・主任(監理)技術者の資格要件を証明する書面、雇用を証明する書面 ・施工体系図 ※県第19号様式 ・契約書の写し(元請け、下請け全て) ・作業員名簿 ※県第18-2号様式
		6	産業廃棄物関係書類 ※産業廃棄物処理委託契約書(写し) ・処理業者(収集・運搬・処分)の許可証(写) ・中間・最終処分場までの運搬経路図、写真 ・産業廃棄物管理表(マニフェスト票) ※揭示のみ
		7	再生資源関係書類(COBRIS) ※請負代金100万円以上 ・再生資源利用計画書、再生資源利用促進計画書 ・再生資源利用実施書、再生資源利用促進実施書 ※提示のみ
		8	出来形管理 ・月毎の工事履行報告書(出来形率、工程表、写真) ※補助工事または工期6ヶ月超の工事 ・工種別の出来形管理資料(出来形管理図、測定結果一覧表)
		9	品質管理 ・機器試験成績書 ・工種別の品質管理資料、写真(施工チェック、配線・配管支持間隔等) ・工種別の試験結果報告書 絶縁抵抗、接地抵抗、電圧、照度、耐圧試験等
		10	使用材料 ・材料承諾書(主要材料及び監督員の指示によるもの) ・材料資料(メーカーカタログ、大匠認定書、JIS規格書、コンクリート配合計画書等) ※設計数量と計画数量の対比表 ・出荷証明書(メーカー出荷証明書、納品書、ミルシート等)
		11	打合せ記録 ・打合せ記録簿(定例会議、個別会議) ・設計図書の疑義による協議書および指示書
		12	安全管理・安全教育 ・道路使用許可等の関係機関の許可書の写し ・使用機械・工具・車両等の点検等、過積載防止の記録簿 ※提示のみ ・安全教育実施報告書、安全巡視、TBM、KY等の実施記録、新規入場者教育の実施書 ※提示のみ
13	建設業退職金共済制度関係 ・建設業退職金共済制度掛金収納書 ・建設業退職金共済制度掛金充当実績総括表 ※提示のみ		
14	工事保険関係 ・火災保険、建設工事保険証券の写し(保険の範囲がわかる約款、カタログ等も添付)		
15	工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施活動 ・実施状況報告書 ※実施した場合 ※工期短縮の工夫、品質向上の工夫、地域社会や住民に関する貢献等		
16	各種法令等に基づく書面関係 一解体工事等に係る調査結果説明書(大気汚染防止法第18条の15第1項)一 一特定粉じん排出等作業結果報告書(大気汚染防止法第18条の23第1項)一 ・休日取得計画工程表、休日取得実施書、週休2日制工事(現場閉所)報告書 等 (大垣市発注の週休2日制工事業要領第4条) ・工事に必要な官公署等への届出書類		
17	その他 ・監督員通知書 ・工事検査報告書(社内検査、建築課検査) ・上述No.1～16以外の工事書類(提出書、報告書ほか)		
(1) 上表の完成成果書類欄の各書類は、原則、紙面で市指定の表紙(指示・承諾・協議・提出・報告書)を付して、2部(正・副)提出し、決裁された1部(正)を完成成果品とすること。 (2) 完成成果書類の電子データは、完成時にまとめてCD又はDVD(本体共)にて提出すること。 ※CD・DVDは、完成成果書類の赤ファイルに、2枚付き不織布ケース(サフグライ FGD-FRBD50W)で同梱すること。 (3) 完成成果書類は、背幅伸縮ファイル(373 F-V90 4A-X)：A4-S)に上表の赤ファイル、青(灰)ファイル別に綴り、市指定の表紙を貼ること。 (4) 完成成果書類のファイルが5冊を超える場合は、市指定の収納箱に入れて提出すること。 (5) ★印の書類は、https://www.city.ogaki.lg.jp/0000007329.htmlに掲載。 (6) 完成時に、完成図(設計図修正及び施工図)A4製本(A3-2折、カチ)を3部提出すること。			
		図番	
近見取図・配置図兼仮設計計画図・工事区分表・提出書類表		2 / 7	

【高圧機器改修箇所】

改修対象範囲

- ・受電CT×2 取替え
- ・高圧CT用電流計 取替え
- ・母線取替え
- ・コンデンサ用リクトル新設
- ・既設コンデンサ機器盤内移設
- ・変圧器3φ100kVA用 PC×3 取替え
- ・変圧器1φ75kVA用 PC×2 取替え
- ・第2変送用LBS新設
- ・ ZCT, GR新設

3φ3W 6600V 60Hz

電3端SOG
(中部電力P.G.)

埋設ケーブル
6.6kV
CVT60sq 68m

VCT
(中部電力P.G.)

Wh

DS×3
7.2kV
400A

ZCT

GR

DS×3
7.2kV
400A

LA
8.4kV
2.5kA
弁抵抗形

VCB
7.2kV
400A
8kA

CT×2
150/5A

VT×2
6.6kV/110V

CTT

OCR

A

VTT

V

LBS
7.2kV
200A
PF×3
7.2kV 20A
40kA

【PFのみ更新】

SR
3φ6.36kvar
7.02kV

【新設】

SC
3φ106kvar
7.02kV
【既設流用】
盤内移設

改修

LBS
7.2kV
100A
PF×3
7.2kV 30A
40kA

SC
3φ106kvar
7.02kV

既設取外し

既設

LBS
7.2kV
100A
PF×3
7.2kV 50A
20kA

Tr. 1
3φ300kVA
6.6kV/210V

LBS
7.2kV
100A
PF×3
7.2kV 50A
40kA

Tr. 2
3φ300kVA
6.6kV/210V

PC×3
6.9kV
30A
F×3
6.9kV 20A
取替え

Tr. 3
3φ100kVA
6.6kV/210V
(移設)

PC×2
6.9kV
30A
F×2
6.9kV 20A
取替え

Tr. 4
1φ75kVA
6.6kV/
210-205V

※母線やり替え

LBS
7.2kV
200A
PF×3
7.2kV 75A
40kA

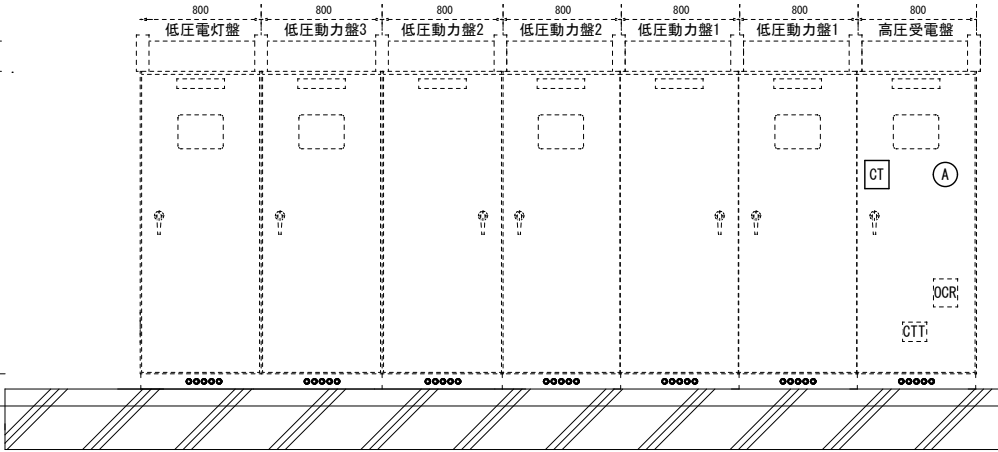
ZCT

EM-CET38sq(E-E)

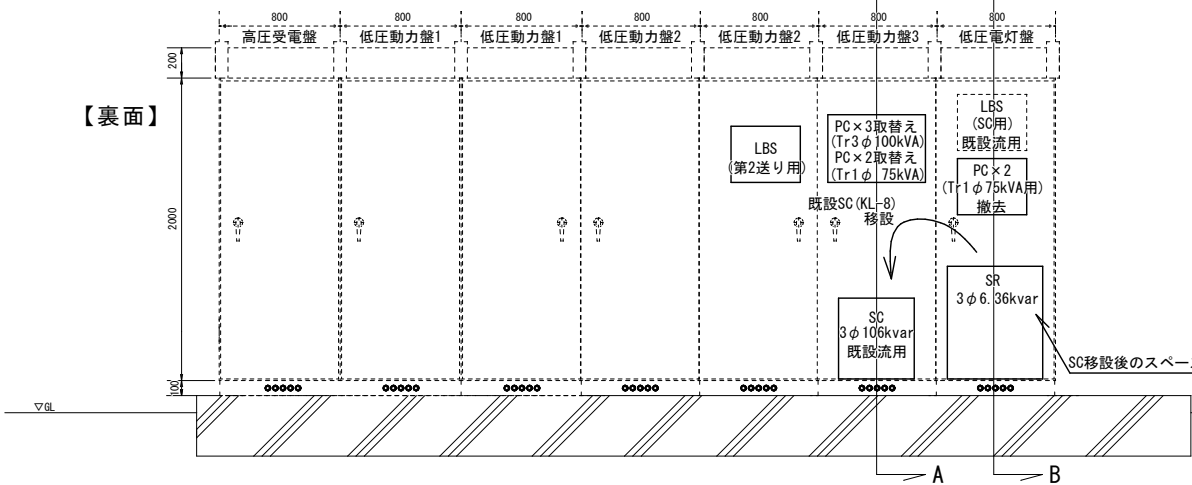
第2変電所へ

既設高圧受変電設備 単線結線図

【表面】

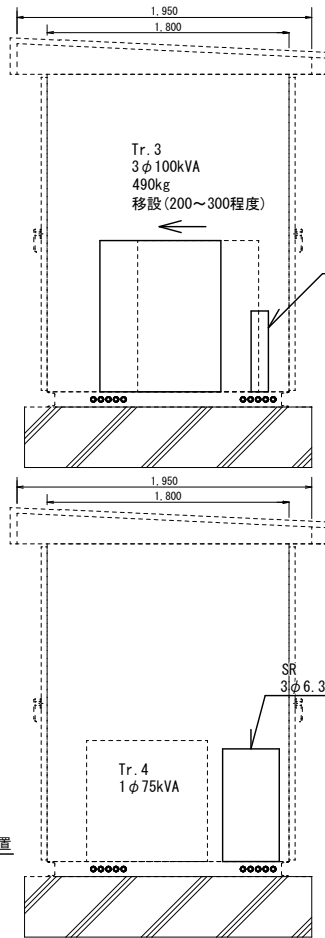


【裏面】



既設高圧受変電設備 キュービクル姿図 (S=1/50)

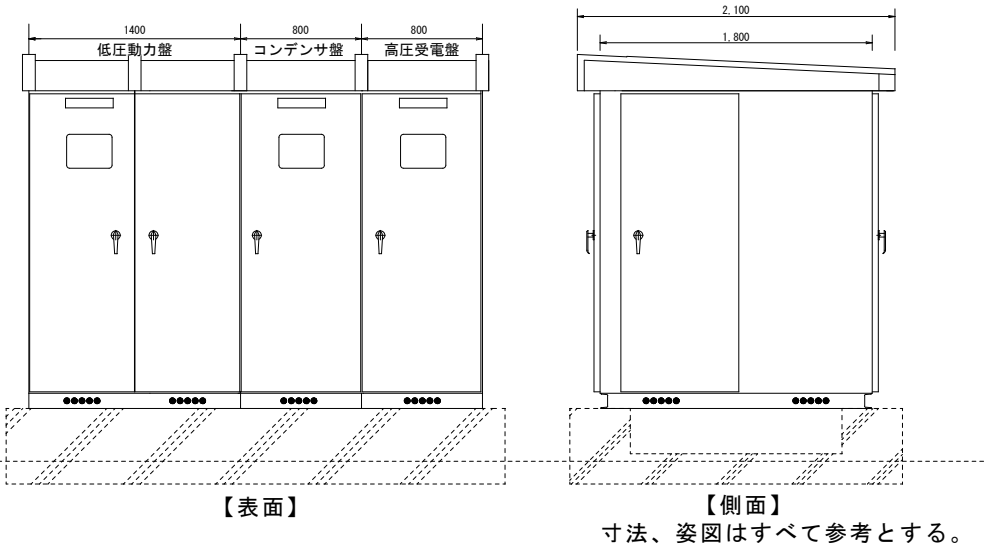
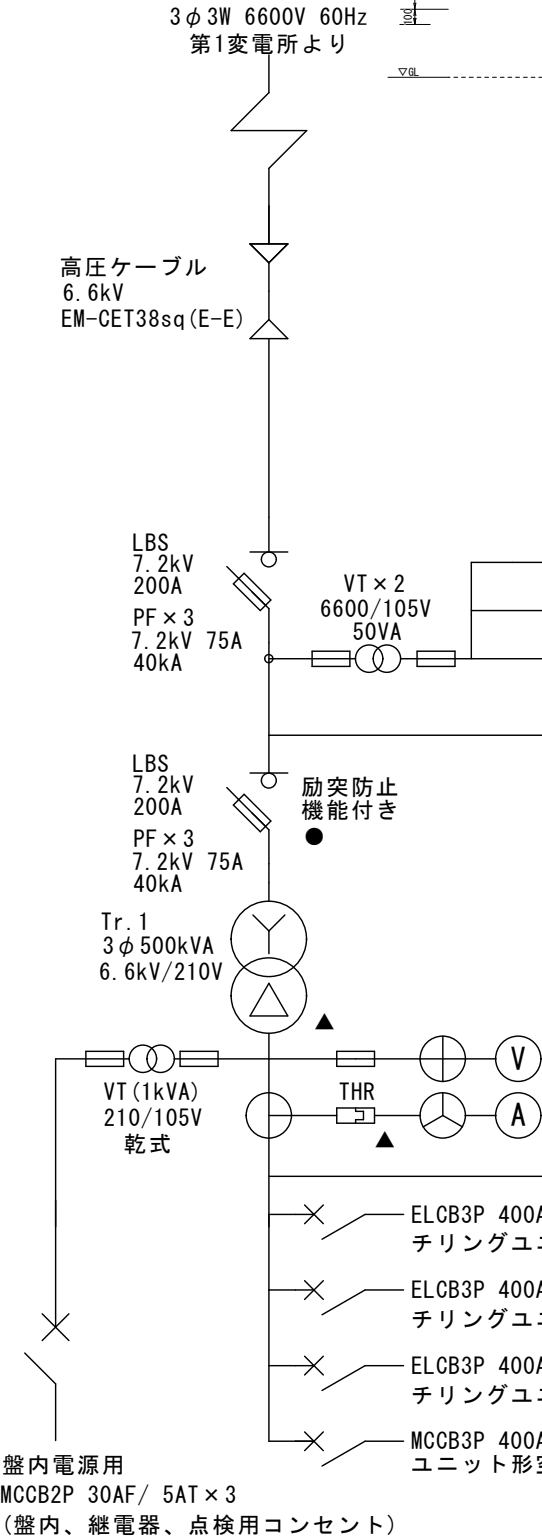
-----破線は既設のままを示す。
———実線は今回工事を示す。



低圧動力盤3
【A断面】

低圧電灯盤
【B断面】

第2変電所（新設）



新設高圧第2変電設備 キュービクル姿図 (S=1/50)

■ 注記事項	
1	コンクリート基礎は建築工事とする。アンカーボルトは本工事とする。
2	『高圧注意』標示札を高圧面に取付のこと。
3	特記なき限り、大垣市標準仕様とする。
4	開閉器2次側はケーブル接続端子を盤下部に取付のこと。
5	ABC粉末消火器(10型)を屋外型収納箱(SUS製)に入れ指定場所に取付。
6	各ドア照明及び点検用コンセント1か所取付のこと。
7	チャンネルボックスは溶融亜鉛メッキ仕上げとし、ボルトナットはSUS製とする。
8	高圧機器は油入式とする。
9	ブレーカは埋込型(フラッシュレタイプ)とする。
10	変圧器2次側は銅バーにて施工のこと。
11	▲は警報を示す。
12	LBSの予備ヒューズ各1組を納品すること。

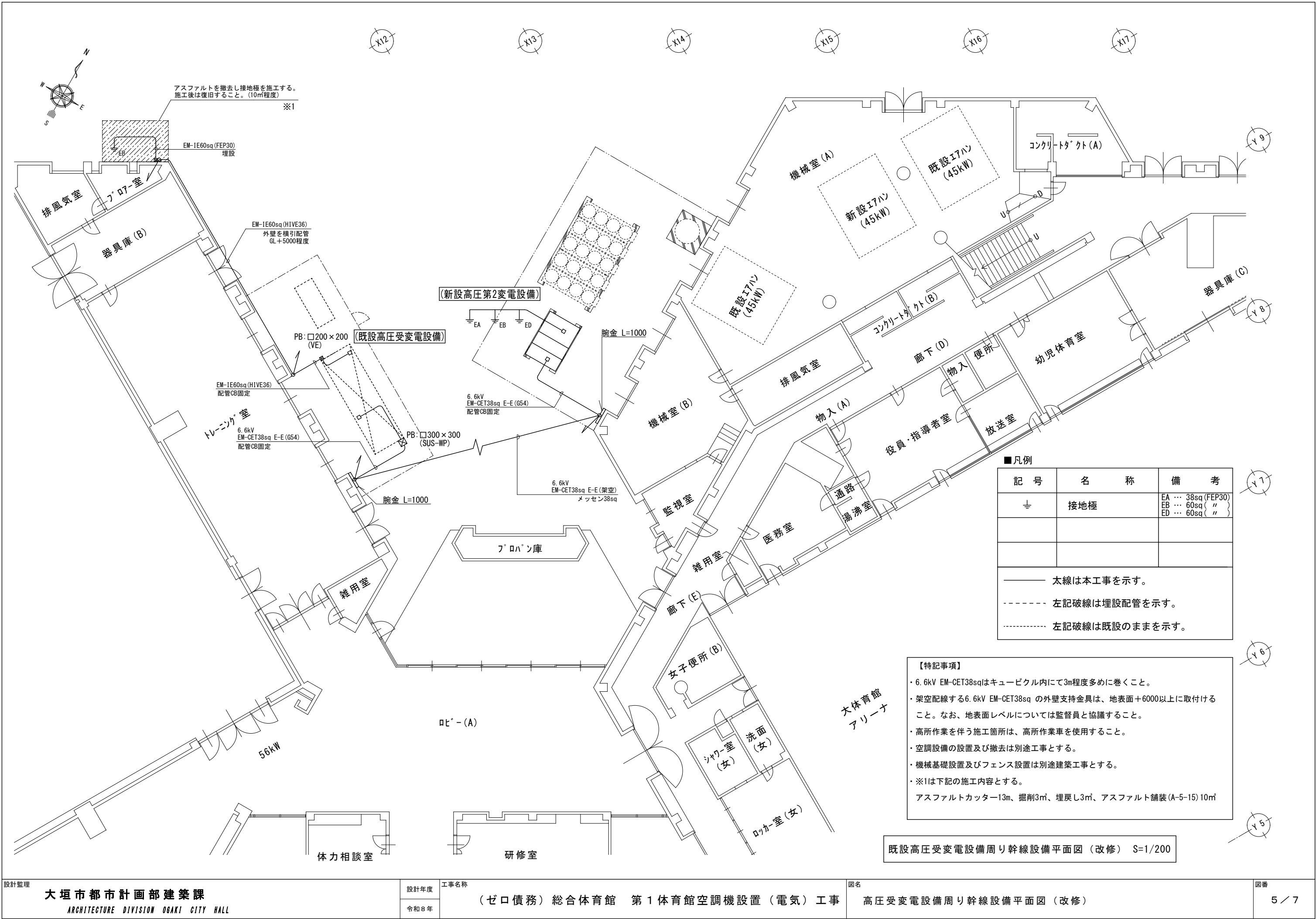
新設高圧第2変電設備 単線結線図

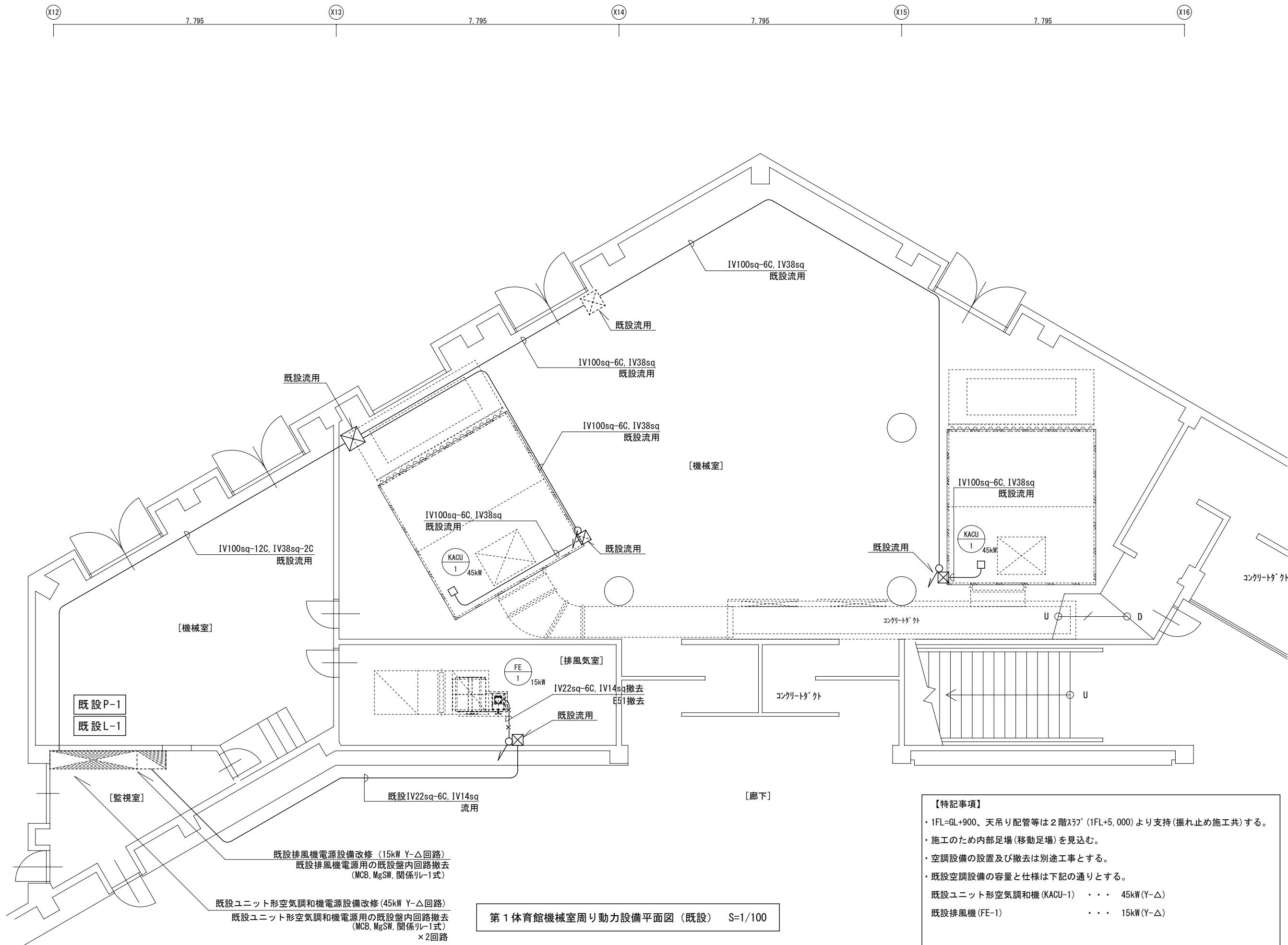
動力分電盤図（指定色焼付仕上げ）

各種盤基本結線図	A1 (電流計無)	B1 (可変速運転, AB (バイパス回路有))	C1 (2-1AB)	D1 (4-1AB)	摘要
	—	I, TD	I	I	
					※1 操作制御方式及び操作制御スイッチの記号は公共建築工事標準図(電気設備編)単位装置による。 ※2 インバータ回路には高調波対策及び、ノイズ対策を施すこと。 高調波換算係数 $K_i \leq 1.8$ となるようにすること。 また、パラメータ設定は本工事で見込むこと。

分岐開閉器種類は次による。M=MCCB、E=ELCB、RM=RMCB、RE=RELB。

盤名称 回路記号	単線結線図	回路 番号	電圧 (V)	基本 結線 図	分岐開閉器					始動 方法	負 荷 量		負 荷 名 称	備 考
					種類	P	E	AF	AT		(kVA)	(kW)		
ACP-AR1 筐体：T型 鋼板製 屋内自立型 3φ3W 200V 1φ3W 200V ※盤内排熱ファンを 設置すること。		3	200	B1	E	3	3	400	300	L	45.00	ユニット形空気調和機	ACU-1	
		a	100	A1	E	2	2	50	15	-	0.15	小型給水ポンプユニット	PU-1	
		b	100	A1	M	2	2	50	15	-	0.10	盤内操作電源		
		c	100	A1	M	2	2	50	20	-	0.10	予備		
既設P-1 鋼板製パネル 既設盤組込み 3φ3W 200V ※各回路ごとにパネル を作成すること。 また、既設盤の扉を 改修し表示灯及び操 作SWを設けること。		1	200	C1	E	3	3	400	400	Y	45.00	ユニット形空気調和機	KACU-1	
		2	200	C1	E	3	3	400	400	Y	45.00	ユニット形空気調和機	KACU-1	
		3	200	C1	M	3	3	100	100	Y	11.00	排風機	FE-1	





【特記事項】

・1FL=GL+900、天吊り配管等は2階ｽﾗﾌﾞ（1FL+5,000）より支持（振れ止め施工共）する。

・施工のため内部足場（移動足場）を見込む。

・空調設備の設置及び撤去は別途工事とする。

・既設空調設備の容量と仕様は下記の通りとする。

既設ユニット形空調機（KACU-1）

・・・

45kW（Y-Δ）

既設排風機（FE-1）

・・・

15kW（Y-Δ）

